

LOVE CHUBU

「愛・生きる力」

- 他人を愛し
- 自分を愛し
- 故郷を愛す

6月も下旬となりましたので、6月の学校だよりから特集してみました。



★三位一体「家庭・地域・学校協議会」!

6月1日(木)に、PTA代表と地区代表の方々、学校の代表が一堂に会して、第1回目の家庭・地域・学校協議会が開催されました。これまでの生徒の皆さんの様子の紹介、スクールプランの説明、5月に行った実践指標評価の結果の報告などをさせていただきました。どの委員さんからも、中部中の良き伝統を守りつつ、現状に合わせた教育を進めるために助言をいただきました。こうして、家庭(P T A)と地域(地区)と学校が三位一体となり、三者が心を合わせることによって学校教育は成立していくものと思われまます。保護者や地域の皆様には、これからもご支援をよろしくお願ひします。



★会場を感動の渦に「合唱コンクール」!

6月2日(金)に、芸術部が作成した看板のもと合唱コンクールが開催されました。朝・昼・放課後と取り組んだ成果が十分に発揮されたコンクールとなりました。3年生にとっては最後なので、どのクラスも素晴らしい歌声で、会場を感動の渦に巻き込んでいました。前校長の松村先生、野向小の齋藤校長先生、村岡小の中村先生、成器西小の林先生を審査員としてお招きしました。どの先生も、課題曲の正確さと自由曲の豊かさをふまえた表現力に、お褒めの言葉をいただきました。また、平日にもかかわらず、多くの保護者の皆様に参観していただき、本当に感謝申し上げます。ここで得たクラスの協同性を学年、学校全体へと広げてくれることを期待しています。



表彰式

★Travel Dream Love「3年修学旅行」!

6月6日(火)から3日間、「Travel Dream Love～旅行に夢と愛を～」をテーマに掲げ、3年生が修学旅行に出かけてきました。全ての活動を予定通り終え、大いに満喫することができました。この修学旅行では、スクールプランにある「係わる」「高める」「夢見る」ことの基本となる、「旅行という特別な雰囲気の中で、仲間とよりよく係わっていける」「周りの状況を素速く判断し、健康・安全管理、公共道徳心を高められる」「東京圏にしかない本物に触れることで、将来を夢見ることができる」ということが目的でした。3年生の皆さんは、楽しさの中にも、守るべきことはしっかり守ろうという気持ちを忘れずに行動できていました。何よりも、皆さんが無事帰校できたことが、一番嬉しかったです。

国会議事堂



ディズニー



★班別活動の充実「1年・2年遠足」!

6月8日(木)に1・2年生が遠足に出かけました。まず、1年生は大野市に出かけ、結ステーションを出発点として、2年生は金沢市に出かけ、兼六園を出発点として、市内班別活動を行いました。どちらの市も小京都と呼ばれる古い伝統ある町です。見学をしながら、勝山市にはない様子が探求できたと思われま。さらには2つの学年とも、活動のメインは校訓「協同」の実施だったように思えます。どの班も仲良く、無事に活動できたと思いで嬉しく思いました。次年度は、一回り大きな場所の班別活動ができると期待できます。



★思いやりの心を育む「道徳研究授業」!

6月13日(火)は、指導主事訪問日でした。市教育委員会から多数の先生方が来校されました。午前中は2時間ほどいろいろなクラスの授業を見回って生徒の皆さんの様子を観察されていきました。午後からは、全体研究授業ということで、1年1組の道徳の授業が行われました。授業の内容は、思いやり・人間愛という主題で、「GIFT OF LIFE」という動画を鑑賞し、大切な人に自分は何ができるかを考えるものでした。生徒の皆さんが、授業の中で感じられた自分の思いを、なんとかみんなに伝えようとする姿が随時みられ、とても嬉しく感じました。



★多くの先生方が参観「奥越中教研」!

6月16日(金)の午後から、奥越地区中学校教育研究会が、6年ぶりに本校で開催されました。今年、技術・家庭科を除いた8つの教科の公開授業をしました。ということで、全学年8クラスが何らかの授業を行ったということです。中部中は研究目標として「自分の考えを積極的に伝え、ともに学び合う生徒の育成」を掲げており、そのような授業展開がどのクラスでも行われていました。



★中部の和を広げる「部活動夏季激励会」!

6月26日(月)の6校時に、部活動で大会やコンクール等を控えた生徒の皆さんを激励するために、「部活動夏季激励会」が開催されました。昨年まで「選手激励会」という名称だったものを、全ての部活動を激励するという事で変えました。まず、各部の皆さんが吹奏楽部の演奏によって入場行進しました。そして、各部の意気込み、各顧問の先生からの応援メッセージ等が行われました。最後は全校で輪になり、校歌を歌って志気を高めました。どの部活動においても、中部中の代表として全校生徒が熱い応援しているという意識を持って取り組んでほしいです。結果はどうであれ、互いに喜び悲しみを分かち合える「和」の精神が広がっていくことを期待しています。

